

## 「楽しい学校」をつくるために〔第3部その(4)－(通算36)〕

—感動的だった平和コンサート！！

そして平和集会へ—

マスコミでも報道・紹介された先日の『平和コンサート in みすず』には、多数の保護者の皆様のご来場・ご参観をいただき、本当にありがとうございました。地域の方々はもちろん、合同練習の新聞記事で遠くから駆けつけてくださった方々からの、子どもたちへの絶賛に涙いたしました。古徳景子さんのマリンバとスウェーデンから来られたお二人のパーカッションの本物の音楽のすばらしさに子どもたちは圧倒されました。村上啓子さんの被爆体験の語りに心を打たれ、そして、1年生から6年生と会場全員での大合唱『折鶴のとぶ日』で心を一つにし、第一部が終了。第二部は、5、6年生とシニアコーラスグループ（美鈴が丘公民館を中心とする各公民館グループ）との大コラボレーション。『夾竹桃の子守歌』『世界の命＝広島の心』の大熱唱。美鈴の地から世界へ、平和の心をうたごえて発信した感動の時空間でした。子どもたちの顔は、歌いあげた充実感と満足感に満ち溢れていました。スタッフとしてお手伝いくださり、会の成功に貢献されたPTA 常任委員会を中心とした保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

コンサートに先立ち、各学年とも様々な平和への取り組みを行ってきました。1,2年生の、アニメ『しんちゃんのスーパースター』の鑑賞、いろいろな絵本の読み語り、2,3年生の、山根さんの『しんちゃんのスーパースター』にまつわる腹話術によるお話と清水さんの被爆体験のお話。3,4年生の、音楽家・江種さんの被爆体験のお話。5年生は、田植え指導に来られている堀江さんからの被爆体験のお話。6年生は、地域の方々への被爆体験、戦争体験などの聞き取り活動（連合町内会OB会を中心として：内富さん、米原さん、梶原さん、松浦さん、山本さん、山下さん、津田さん、堺さん、平川さん、友成さん）。各学級での朝の会、終わりの会での『折鶴のとぶ日』の練習。5,6年生の、シニアコーラスグループとの合同練習。この間、一貫して合唱指導などでお世話になった渡辺さんに感謝。（その間、6年生は、JTサンダース（プロのバレーボールチーム）の本物の技を見せていただき、指導もしていただきました。5年生は、CAPによる『安心、自信、自由』の学習と自分を守る実習を受けることができました。）7月11日（火）の「平和集会」では、これまでの各学年の平和への取り組みを発表し合い、コンサートでの感動を確かめ合い、平和についての思いを響き合わせたいと思っています。保護者の皆様のご参観をお待ちしています。（1校時、体育館）（堀之内）